

地域貢献活動継続とその効果

社会福祉法人奉優会 デイホーム野沢

鈴木 浩二

(地域貢献 通所サービスに出来る事)

1. 目的

(1) 地域貢献事業から始まった繋がりを活かし、地域の方々と課題に対してアクションを起こしていき、社会そして世界の課題解決へ繋げていきたいと考えます。

(2) デイの職員が自ら行動し続けるのではなく、各団体との繋がりから、事業部としての考えを伝え、人材を育てていくことで、地域を支える担い手を増やす取り組みをしていきたい。

(3) 事業所を継続運営していかななくては、地域に対しての各取り組みも進められない。通常で行うサービス提供に加え、サロンからの新規利用者獲得など稼働向上に向けた取り組みも大切な事業と捉える。



2. 実践内容

下馬野沢地域の背景・課題です。下馬野沢地域は高齢者クラブやサロン活動が活発で、元気高齢者が多く、繋がりを求める方も多くいらっしゃいます。都営住宅が新しくなり、入居に関しては抽選の為、今まで隣同士で支え合っていた方々がばらばらになっている現状があります。また、野沢デイがあるURアクティ三軒茶屋は、あんすこや民生委員が入りにくく課題がつかみづらい現状です。

そこで、3年程前から社協・民生委員とスタートしたサロンのざわが立ち上がりました。

サロンのざわの取り組みです。参加者も平均して30名以上と毎月大盛況となっています。一番は口コミの為、サロンのざわを利用されているUR住人に依頼していました。体操・歌会に加え、職員によるダンス体操・お手玉団体・三味線・近所のクリニックの医師など毎月民生委員さんと一緒に企画させて頂いていました。

もう一つは、働くママさんの自主グループ支援です。夜間の空いているフロアを貸し出すことで、子供たちは元気に駆け回って遊ぶことができ、ママさんは安心して情報交換や悩みを相談し合える時間となっています。こちらについても、社協さんと協力して保険をかける等安全にも配慮しています。

デイホーム野沢×下馬野沢地区民生委員さん×下馬野沢地区社会福祉協議会

サロンのざわ



3. 結果

サロンを通じてデイ利用者様も増加傾向にあります。1名の方はいつもご協力頂いている民生委員さんのお母様。デイに通わせたいけど出してくれないという悩みから見学などを試して、新規利用となりました。UR住宅の方も1名利用となりました。引っ越しして間もない方で、サロンのざわをきっかけにデイも利用となりました。

課題としては、UR住民の利用がまだまだ少ないことです。今後、さらにオープンに参加していただけるよう民生委員さん、そして、参加されている利用者とともに広報活動を続けていくことが大切と考えます。

4. 今後の方向性

今年に入り、コロナの影響もある中で、どうしても3密を防ぐことを考えると現在も開催が出来ずにいます。今後、いかに地域の方との交流を持つことが可能なのかが大きな課題となっています。

「今月はサロンのざわはやりますか？」とお電話を頂くことも多く、今までの活動が地域の方に根付いているのを実感すると共に、どうしたらまた再開できるのかと悩む日々です。

- (1) 少人数にて時間を分けて行うのか？
- (2) ZOOM等を活用しながら、リモートにて行うのか？

やり方は色々あると思います、コロナ禍での活動は以前のやり方とは違ってしまいかもかもしれませんが、地域の皆様がまた集まれる場所を作っていけるように頑張っていきたいと思います。

oo

<助言者コメント> 瓜生 律子（世田谷区福祉人材育成・研修センター長）

.....

下馬・野沢地区は、「高齢者クラブ」や「ふれあいいいききサロン」が活発で、「デイホーム野沢」の休日・夜間の空き時間を利用して、デイの職員、民生委員さんや地区社協が力を合わせ、月1回「サロンのざわ」を開催し、毎回30人以上の方の参加があるとのことです。コロナ禍で活動休止が余儀なくされていましたが、感染症対策を講じて、2月からの再開が決まったということで、地域の方々も喜んでいらっしゃることでしょう。

「サロンのざわ」は、「ふれあいいいききサロン」よりも緩やかな活動で、なかなか、活動に参加されない方にとっても参加しやすく、デイホームの利用につながる方もいて、高齢者の孤立防止と健康づくりのきっかけとして、身近なくつろぎの場として、地域で重要な場となっています。

デイホームの空き時間利用は、様々な課題はあると思いますが、その課題を克服し地域の皆様とともに、3年も継続されているのは素晴らしいです。地域の輪を広げ、地域に根差した、ゆるやかなコミュニティ形成に有効に機能していると思います。

コロナ禍の課題も、地域の皆様と話し合い、新しい開催方式で行われるとのこと。今後とも継続していただき、来年も是非、発表していただければ幸いです。